



## Team New Vision

### 長法寺小学校 4 年生児童60名、来校

長法寺小学校4年生児童 60 名が、「向日が丘支援学校ってどんなところ??」をテーマとした「総合的な学習の時間」の学習で仮設校舎を見学しに来てくれました。

※長法寺小学校児童との交流は、令和4年度からスタートしています。移転後、一番近い小学校ということで、3年生が社会科の学習で「校区のおすすめの場所、ポイント」を文章やイラストでわかりやすく教えてくれました。お礼に、小学部高学年グループの児童がマリーゴールドの苗を植木鉢に移植して届けたり、夏休みには、長法寺小学校の先生方を対象とした体験的な研修を実施したりしました。移転後は、小学部の行事に支援学級の児童をお招きしたり、休み時間に校庭で遊ばせてもらったりする交流をしてきました。(※詳しくは NewVision 通信 第 1 号や、HP 記事にも掲載しています。)

長法寺小学校の3年生が教えてくれた  
「おすすめの場所」  
二次元コードを読み取って御覧ください



こうして育んできた長法寺小学校との交流、今回の授業では、最初に平岡校長先生から、本校の学校教育目標について、障害があってもなくても、みんなが地域で活躍できる社会を目指していることを説明しました。

学校紹介動画を視聴し、いよいよ待ちに待った、ウォークラリーがスタート。長法寺小学校の児童は4つのグループに分かれて、本校の案内役が御案内。長法寺小学校の先生方とは事前に「やっぱり、まず、学校教育目標をおさえてくださいね」とか、「せっかく来てくれるのだから、こんなところに気づいてほしいです」という内容についての打合せを行って当日を迎えています。

「長法寺小学校にはなくて、向日が丘支援学校にある教室は？」校内を自分の目で見て回ることで、同じところや違うところに着目できるようにしました。私たちには当たり前、当然と思っていたことでも、長法寺小学校の子どもたち(地域社会)から見たら、「へえ～」という発見や驚きも少なくないことに気づくことができました。4人の案内役の教員の説明を熱心に聞き、必要なことはメモを取る等して、学ぶ姿に「頼もしい。また、いつでも来てほしいな。」と思いました。4年生が何を見て、何を感じたのか、聞かせてもらうのが楽しみです。

